

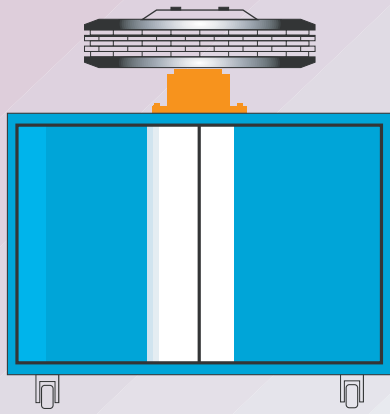
MMS-1400

本装置の計測方法は、運動量は力積であることを利用し、コンピュータによる自動制御により最適な計測状態で強制加振することで、慣性モーメントの大小に関わらず簡単に計測が可能となりました
熟練を要せず簡単に計測できます

構成

- ・駆動装置
- ・較正分銅（オプション）
- ・制御増巾器

特殊把持チャックも、打合せにより製作致します



大型計測 慣性モーメント計測装置

105-1

仕様

総合仕様

計測最大慣性モーメント：50000 kg-cm²

計測最小慣性モーメント：500 kg-cm²

測定質量：50 kg max

駆動方式：モータによる強制加振

加振モード：往復振動加振 約10 deg

計測モード：較正分銅計測・被測定物計測

検出器精度：±0.1 % F S

計測精度：±0.4 % F S 以下

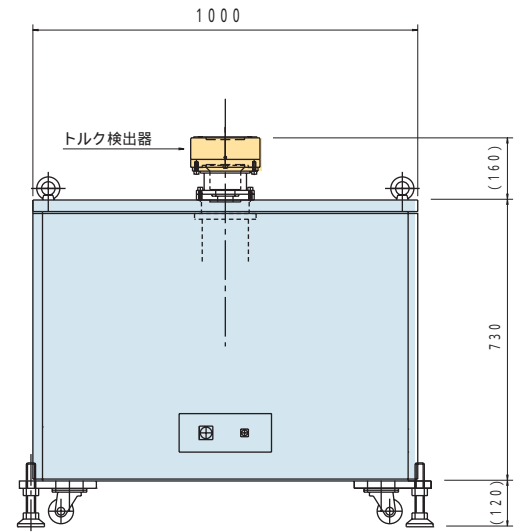
較正方法：基準分銅による

操作方法：タッチパネル方式

電源電圧：AC100v 50 / 60 Hz

ケーブル：電源用 3m 駆動装置用 3m

外形寸法図



計測手順

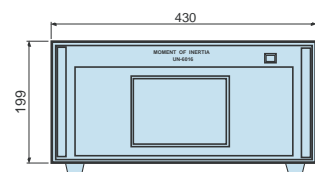
ダミーボスをチャックに取り付ける

無負荷計測ボタンを押す

供試体をチャックに取り付ける

供試体計測ボタンを押す

測定値を記録する



奥行寸法：400mm(突起物を除く)

注)一部変更する場合があります